

平成24年度 新規・継続 保育所(園)入所児童募集

【入所(園)対象児童】

西原町内にお住まいで、保育に欠ける児童(保護者が仕事や病気、出産などのために家庭保育が困難な世帯)。

【申込受付期間】

平成23年10月3日(月)から10月14日(金)まで

(午前8時30分から午後5時まで(土・日・祝日及び正午から午後1時までを除く))

なお、特別な事情により期間内での申込が困難な場合は事前にご相談ください。



【申込受付場所】福祉部福祉課(町役場第五庁舎)・各保育所(園)(継続のみ)

- ◇ 申込児童が定員を上回る場合は、保育に欠ける程度の高い者から順次入所の承諾を行います。
 - ◇ 保育料については、世帯状況・世帯の所得状況及び年齢等によって決定されます。
 - ◇ 申込用紙等は、福祉部福祉課・各保育所(継続のみ)で平成23年9月12日(月)より配布します。
 - ◇ 今年度より、新規・継続の申込受付期間が同じになります。ご注意ください。
- ※随時募集(H23年度)ですすでにお申込をしても、新規(H24年度)の申込が必要になります。
- ※待機児童が多数いる中、保育料の滞納は認められません。保育料滞納世帯は減点の対象になりますのでご注意ください。詳細については福祉部福祉課保育所係までお問い合わせください。

【公立保育所・認可保育園一覧】

保育所(園)名	所在地	電話番号	定員
西原保育所(※)	与那城192	945-2567	60人
坂田保育所	翁長665	945-5306	100人
西原白百合保育園	翁長303	945-4534	120人
愛和保育園	小那覇337-2	945-4418	120人
さざなみ保育園	安室196-1	945-1164	110人
さざなみ保育園(分園)	桃原76	945-3535	40人
小川保育園	小橋川1-2	946-6057	60人
さくらんぼ保育園	翁長522-4	946-1340	90人
さわふじ保育園	小波津648-3	946-2540	90人
さうんど保育園	棚原183-1	945-2397	90人

(※)西原保育所は、平成25年3月末をもって閉所の予定です。

【保育時間】

●月曜日～土曜日 午前7時15分～午後6時15分 ※日曜日・祝日及び年末・年始は休園

【延長保育】

●月曜日～金曜日 午後6時15分～午後7時15分

【障害児保育ご希望の方】

【障害児保育】心身に障害をもち、保育に欠け、集団保育が可能な児童が対象。

対象児童の療育手帳・特別児童扶養手当証書等の写しを添付してお申し込みください。

【申込受付期間】

平成23年10月3日(月)から10月14日(金)まで

(午前8時30分から午後5時まで(土・日・祝日及び正午から午後1時までを除く))

【申込受付場所】福祉部福祉課(第五庁舎)

【お問い合わせ】福祉部福祉課 保育所係 Tel 945-5311(内線129)

東日本大震災被災者見舞金の支給について



東日本大震災により被害を受け、本町に避難をされている被災者に対し、必要な援護を行うため災害見舞金(50,000円)を支給します。

- (1) 東日本大震災により被害を受け、罹災証明書または被災証明書を有する方で、本町に1ヶ月以上居住した方。
- (2) 罹災証明書または被災証明書を有していない方でも、災害救助法の適用を受けた地域に住所を有していた方で、本町に1ヶ月以上居住した方。

持参するもの

- ① 罹災証明書または被災証明書
- ② 運転免許証等の身分証明書
- ③ 住所登録をされていない方は、居住開始日等が分かるものをお持ちでしたらご持参ください。
(1ヶ月以上西原町に居住しているかを確認しますのでそれが分かる光熱費用の領収書やアパートの契約書など)
- ④ 口座振込を希望する場合は、その通帳
- ⑤ 印鑑(認印)

※ご不明な点がございましたら下記担当課までお問い合わせください。

お問い合わせ 福祉部福祉課社会福祉係 Tel 945-5013(内線121)

復興に向けて続く、支援の輪

東日本大震災を受け、これまでもたくさんの個人・団体・企業などから義援金が寄せられました。お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて被災者へ届けられます。日本赤十字社沖縄県支部西原町分区(上間明分区長)では、町内の各公共施設でまだまだ義援金を募っています。被災地では復興に向けて、中長期的な支援が必要です。みなさんのご協力、よろしくお祈りします。

【お問い合わせ】福祉部福祉課 社会福祉係 Tel 945-5311(内線121)

野球大会を通じて地域貢献と復興支援を図る

野球を通して住民や企業と親睦を深め、健康増進と地域活性化を図ることを目的に「第3回西原町サンウエストトーナメント軟式野球大会」が7月10日と24日に西原マリパークで開催されました。大会では主催者から町内の少年野球チームに育成資金が寄附されました。また、各チームの子どもたちが中心になって義援金の募集活動が行われ、集まった義援金20,566円が西原町を通じて日本赤十字社へ寄附されました。



西原小学校から被災地へ善意を

西原小学校(宮城直子校長)で7月20日、東日本大震災で被害を受けた被災地の支援のために集められた義援金の贈呈が同校体育館で行われました。西原小では、震災の直後に全校生徒の父母へ募金を呼びかけたところ194,320円が集まり、日本赤十字社沖縄県支部西原町分区長である上間明町長へ手渡されました。自分のお小遣いの中から募金した児童や、被災地の子どもたちへ手紙を書いた児童もあり、被災地が一日も早く元に戻れるように全校生徒で願いました。



【義援金の寄附、ありがとうございます】 ライフヘルスコンサルタント 250,000円